

2025年12月5日

近鉄不動産株式会社

あべのハルカスの展望台「ハルカス300」
イマーシブプロジェクションマッピング
「もしも大阪が宇宙に迷い込んだら」開催！
2025年12月24日（水）から2026年4月23日（木）まで

あべのハルカスの展望台「ハルカス300」では、2025年12月24日（水）から2026年4月23日（木）まで、「もしも大阪が宇宙に迷い込んだら」をテーマにした、イマーシブプロジェクションマッピングを開催します。

本イベントでは、「もしも地球が月に近づいたら」、「もしもブラックホールが大阪の街に現れたら」といった宇宙にまつわる「もしも」をテーマとしたプロジェクションマッピングが、60階「天上回廊」のガラス面や床面等に映し出されます。月などの身近な惑星から、遠い宇宙に瞬く無数の星々まで、宇宙空間をイメージしたプロジェクションマッピングとハルカス300（展望台）の眼下に広がる大阪の夜景が融合し、360度見渡す限り宇宙空間に包まれているような、圧倒的なスケール感と没入感をご体感いただけます。

また、天文学データに基づいて「自分にぴったりの惑星」を診断し、その診断結果を58階「天空庭園」ツインタワーヘダイナミックに映し出す「惑星診断」（診断は60階「天上回廊」に設置された専用端末で質問にお答えいただくことで行います）を実施します。このほかにも、プロジェクションマッピングと連動させた謎解きイベントなど、特別な宇宙体験をお届けします。

この冬、ハルカス300（展望台）は、大阪が宇宙に迷い込んだら、といった「もしも」を観測する展望台に変貌します。展望台からのリアルな夜景と映像の融合による没入体験を是非お楽しみください。

詳細は別紙をご覧ください。



1. 開催概要

(1) 実施日時

2025年12月24日（水）～2026年2月11日（水・祝） 18時00分～22時00分

2026年2月12日（木）～3月29日（日） 18時30分～22時00分

2026年3月30日（月）～4月23日（木） 19時00分～22時00分

※最終入場 21時30分（上映終了21時50分）

※実施日時は変更となる可能性があります。最新情報は公式HPをご確認ください。

(2) 料金

無料（展望台入場料金のみでお楽しみいただけます。）

※本イベントは、大阪大学大学院理学研究科 宇宙地球科学専攻 教授 寺田健太郎様に特別協力をいただいております。

2. 実施内容



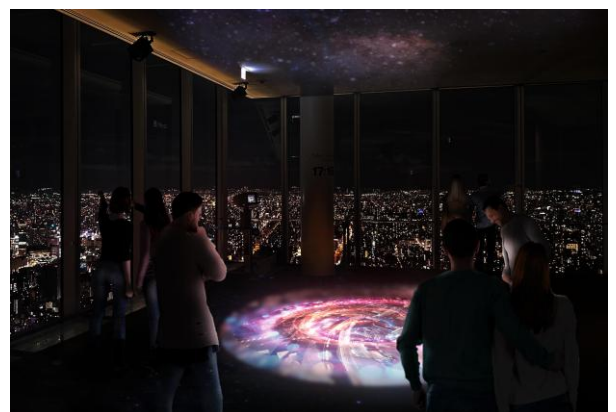
(1) 60階 エレベーター前
エレベーターが開いた瞬間、一気に宇宙へと誘うウェルカムマッピング。球体に映し出される映像は、この後展望台でお楽しみいただく星々のきらめきを予感させます。



(2) 60階 北面窓
「もしも地球が月に近づいたら」
我々にとって身近な「月」にフォーカス。
月に近づくことで重力が変化して巻き起こる
様々な景色が、幻想的に映し出されます。



(3) 60階 北面・南面・東面通路
足元に広がる幻想的な光に彩られた通路は、宇宙をイメージしており、まるで宇宙空間を旅するかのよう、星々の輝きの中を歩くことができます。



(4) 60階 西面床
「もしもブラックホールが大阪の街に現れたら」
「もしも流星群が大阪の街に降りかかったら」
視界いっぱいに広がる映像が、まるで宇宙空間に入り込んだように、大迫力で展開されます。



(5) 60階 南面窓

「もしも大阪の街が宇宙のかなたに迷い込んだら」
未知なる宇宙の奥深くへと誘われるかのよう
に、幻想的な映像をお楽しみいただけます。



(6) 58階 天空庭園ツインタワー

「惑星診断」
60階に備え付けた端末を操作し、質問に
お答えいただくことで、「自分にぴったりの
惑星」がツインタワーに現れます。

3. 謎解きイベント「銀河の鍵と宇宙さまよう展望台」



プロジェクトマッピングと連動して楽しむ謎解きイベント「銀河の鍵と宇宙さまよう展望台」を
同時開催します。
プロジェクトマッピングを見ながら謎を解き、隠された裏のストーリーを辿る謎解きイベントです。

※謎解きイベントの最終受付は21時00分です。
※料金：500円（展望台入場料金とは別に必要となります。）
※対応言語：日本語のみ
※参加にはLINEアプリの登録が必要です。

※画像は全てイメージです。